

冬季藻琴山救助訓練を実施！！

- 1 日 時 令和2年2月12日（水） 8時50分～13時00分
- 2 開催場所 藻琴山周辺区域
- 3 参加機関 大空消防署
東藻琴消防団スノーモービル隊（女満別消防団より2名加入）
陸上自衛隊美幌駐屯地第101特科大隊
網走地区消防組合消防本部網走消防署
斜里地区消防組合小清水分署
北海道警察北見方面本部

2月12日（水）、藻琴山において冬季藻琴山救助訓練を実施しました。

藻琴山においてバックカントリーを楽しむスキーヤー、スノーボーダーの増加に伴い、過去には負傷者が発生しており、これらの事案に迅速、的確に対応するため毎年訓練を実施しています。

訓練には、藻琴山の一部を管轄する大空消防署、東藻琴消防団スノーモービル隊をはじめ、大空町を警備隊区とする陸上自衛隊美幌駐屯地第101特科大隊、網走消防本部網走消防署、斜里地区消防組合小清水分署、北海道警察北見方面本部の6機関総勢87名が参加しました。

事故想定は、藻琴山山頂尾根付近の雪庇が崩落、スキー滑走中の2名が巻き込まれ、1名は避難したが負傷により歩行困難な状態、もう1名は行方不明となっており、行方不明者の捜索が広範囲と予想されたため、陸上自衛隊美幌駐屯地第101特科大隊に応援要請し、合同で捜索救助活動を行うとの想定で実施されました。

活動は二つのルートを設定し、Aルートは東藻琴消防団スノーモービル隊を主導に大空消防署、網走消防本部、小清水分署、Bルートは大空消防署、第101特科大隊、網走消防署、北海道警察に分かれて活動しました。

多数の関係機関が参加した訓練でしたが、合同指揮本部を中心とした情報共有体制の構築が円滑に行われたことにより、隊員相互の緊密な連携が図られました。

